

# 可部カラスの会

第 81 号 2004.10.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16  
Tel(Fax)815-1833(新澤)  
[kabekaarasunokai@ybb.ne.jp](mailto:kabekaarasunokai@ybb.ne.jp)  
<http://www.dion.ne.jp/~karasukb/>

## カラスのまちづくりを紹介 上根・向山地域で

合併して安芸高田市・八千代の上根・向山地区へカラスがお邪魔することになりました。これは安芸高田市の各地域が点検によって、それぞれの地域に眠っている資源を掘り起こそうというもの。そのためワークショップにより、地域マップを作ることになりました。

さて、ワークショップとは一体何じやろう、向山地域の皆さんも頭を抱えたようです。平成8年安佐北区の呼び掛けで「まちづくりワークショップ」で悩んだカラスの連中と同じ悩みでした。そして向山地域の要請に応じて出演の運びとなったものです。

10月6日(水)午後7時から開始された“寸劇”を演じながらも、カラスの中には、当時のことが蘇った人もあったようです。1時間あまりの熱演、多くの場面で笑いの渦。賑やかなうちに“講演(寸劇)”は終了。

この後、質疑応答形式で講座は進みますが、ここでも笑いの連続。「なるほど、意味がようやくわかった。」との感想をいただきました。



寸劇終了後、活動に質問する皆さん

## これからも続くお付き合いをよろしく

向山地区の皆さんとのお付き合いはこれからも年内は続く予定です。次回は11月7日(日)10時～14時にかけて向山には“なべわり滝”とか“上根砂礫層・国王ヶ池”などがあるので、ワークショップ形式で、みんなで点検してマップをつくる予定になっています。

最後は12月1日(水)“マップ掲載の方法をどのようにするのか”のワークショップと「向山地域の将来をどのように考えるのか」をテーマに話し合う予定です。

向山の皆さん、可部カラスと仲良く、隣のよしみでお互いにまちづくりに汗を流しましょうや。

### 定例会じゃあ こがぁな話をしたんよ

9月22日(水) 参加者

経過報告事項

・安佐北中1年生4名が総合学習で、事務局を訪問。

討議事項

・クリーン根の谷川 9月26日(日)

傷害保険名申込済、飲み物用意済。

ゴミ集積場所 環境事業所に連絡済。

高松山樹木間伐 9月28日(日)

・(もりメイト約10名)カラス遠原・新澤参加。

「千代の松」下草刈り10月3日(日)

・アーチェリー練習場付近で開催(同日)

10月13日(水) 参加者 9名

経過報告事項

・クリーン根の谷川 参加者203名

・高松山間伐作業実施。登山者は大喜び。

・「千代の松」下草刈り実施。所有者から謝辞があった。

・上根向山地区まちづくりのオリエンテーションに参加11名。

まちづくりの意味がわかった。との声。

討議事項

・可部のお宝発見…の名称は?

いろんな声を耳にするが、やってみよう。

タイトル 可部街道町めぐり

サブタイトル 町家・お宝 初公開

チラシ 岩田さん・地図 松岡さんに依頼

・八千代(上根)「地域マップ作り」11月7日

・可部公民館まつり 11月6～7日

八千代の作業に支障のないように要配慮。内閣府「ヤッテボラン」から取材依頼あり。



11月3日

# 可部街道 町めぐり

10時～3時

## — 町屋、お室、初公開 —

レトロバス復元イベント in 可部から数えて8ヶ月、ようやく入江呉服店のご提案が日の目を見ることになりました。可部カラスとして入江さんのご提案をどのような形で実現させるかを考えました。

そしてたどり着いた結論は、可部の旧家に眠る什器、日ごろお目にかかることのない旧家の中庭などを町内で10箇所くらいご披露いただいて、思いのままに尋ねて廻る…。そんな企画です。

## 可部夢街道まちづくりの会と協働で

そして力強いグループに手助けをしてもらいました。今年3月のレトロバス復元イベントでも、衣装集めやパレードにパワーを発揮してくれた「可部夢街道まちづくりの会」の皆さんが、該当のうちを訪ね、開示していただくようお願いして廻りました。

11月3日（祝）朝10時から午後3時まで什器などを披露していただくうちは次の通りです。

- ・千代の松・ 中川醤油醸造場・ 久保田酒造・ 入江呉服店・ ヒノムラ呉服店
- ・勝円寺・ 藤井邸・ 竹本飼料店・ 永井邸・ 白石酒造・ 願船坊・ 旭鳳酒造

これらお家では什器・中庭などを披露していただけますが、久保田酒造・旭鳳酒造さんではお酒の試飲が、中川醤油醸造場では太平洋戦時中の栄養食を試食する企画も予定されています。

## 子供川で遊べるように クリーン根の谷川に203名

9月26日（日）に実施した可部カラス恒例のクリーン根の谷川、今年で8回目を数えました。



寺山橋から列を作ってゴミ運び

今回は“子供たちが少しでもきれいな川で遊ばれる

ように…”との願いを込めて、町内の皆さんに呼びかけをしたところ、203名の方が参加されました。

今回も可部学区・可部南学区公衛協が協賛です。学校関係、ボーイスカウト、などの参加も年を追って増加する傾向がうかがえたことは、嬉しいことでした。

特に今回は台風18号の被害が大きかったため、大量のゴミが予測されましたが、トタン板・波板なども見えましたが、ほぼ従来と変わらないゴミの量だったように感じられました。

最後に集めたゴミをきれいに分別して作業を終りました。

参加された皆さん、ごくろうさまでした。

### カラスのスケジュール等

#### カラスの定例会

- 10月 27日（水）
- 11月 10日（水） 24日（水）

#### カラスのイベント等

- 10月24日 高松山樹木案内と史跡案内  
(春の雨天中止の代替)
- 10月25日～26日 広島市民パートナーシップ講座  
26日可部町内 フィールドワーク
- 10月28日可部高校 可部の町  
フィールド・ワーク
- 11月 2日（火） 三入中「地域産業」
- 11月 3日（祝）可部街道町めぐり
- 11月 3日 内閣府情報誌「ヤッテボラン」  
カラスの取材
- 11月 6日（土） レトロバス復元の会報告会・  
「今後を考える集い」  
「かよこ物語」は横川シネマ
- 11月 6～7日 可部公民館まつり
- 11月 7日（日）八千代支所 地域マップ  
づくり フィールドワーク



# 可部カラスの会

第 82 号 2004.11.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16

Tel(Fax)815-1833(新澤)

[kabekarasunokai@ybb.ne.jp](mailto:kabekarasunokai@ybb.ne.jp)

<http://www.h6.dion.ne.jp/~karasukb/>

## やってよかった 可部の町めぐり

11月3日、私たちが待ちに待った可部の町めぐりが実現しました。午前10時からスタート、可部夢街道まちづくりの会と可部カラスの会が協同で企画したイベントの幕明けです。

「こちら、ざっと80名のお客さんで〜す」「了解。こちら約25名のお客さんです」。開場と同時に各案内人から1日の忙しさを予測させる情報が飛び交います。



旭風酒造の前でくつろぐ人たち

### “町並みを見たい”の聲に押されて

この企画、多くの人からの希望が寄せられたところへ、町内の入江呉服店さんが、自宅で展示してみたいとの申し出があったことが引き金となりました。そして3月、レトロバスの成功に自信をもった“可部夢街道まちづくりの会”と可部カラスの会が協力して開催に踏み切ることができました。

参加された方の感想は「人の息吹を感じられる町家の内部を見せてもらってうれしかった」、「千本格子の巧みさに感激」あるいは「中庭を拝見して感動した」さらに「訪れた家の人の対応がすばらしかった」などなどいずれもご満悦の様子で、「来年も是非開いてほしい」が結びの言葉でした。

### 開放していただいてありがとうございますそして”お疲れさまでした”

この企画に応じて店や家を開放してくださった皆さん、準備から案内、そして後片付けと大変な作業だったと思います。ありがとうございました。でも久しぶりに街の中がにぎわったことは確かです。来年ももっと規模を拡げて開催できたらというのが私たちの願いです。

なお、当日の様子は次の通りテレビで放映される予定です。ふれあいch 11月15日～20日「いどばた情報トピックス」 ホームテレビ 広島市広報番組「元気ひろしま」 12月11日(土) 11:30～

10月27日(水)

参加者 9名

経過周知事項

・ 亀山中1年生全体の出前授業 梶川

・ 可部公民館「可部の町並みと暮らし」 梶川

・ 秋の高松山登山案内 10月24日(日)

梶川(史跡)・遠原(樹木)

・ 広島市職員研修 10月25日～26日

広島市研修センター 新澤講演

可部町 ワークショップ 梶川他

活動の協議・決定事項

・ 可部高校「可部の町フィールドワーク」

10月28日(木) 新澤・和田木

・ 三入中地域産業の発達と可部の町並み

10月23日(土) 梶川

・ 可部街道町めぐり 11月3日(祝)

・ 広島ホームテレビと内閣府情報誌の取材あり

・ 八千代「フィールドワーク」 11月7日(日)

・ 可部小創立130周年協賛写真展 11月14日

11月10日(水)

経過周知事項

・ 可部高校二年生の可部の町並み案内実施。

・ 三入中への出前授業 予定通り実施

・ 可部の町めぐり 11月3日 実施 大きな成果。詳細は会報記事を参照のこと

活動の協議・決定事項

・ 可部小創立130年記念行事 11月14日(日)

昔なつかしい写真で協賛参加

・ 根の谷川水質調査&芋煮会 11月28日(祝)

大腸菌の調査も可能であれば実施したい

春夏秋冬にも応援要請をしたい

・ まちかどギャラリーを開いて、可部の物産も売ってみては。



# 公民館祭り町めぐりの写真で参加



町めぐりの写真に見入る人たち

11月6～7日は恒例の公民館祭りでした。カラスももちろん参加することにしていましたが、あいにく6日は“レトロバス復元の会”の解散と“新しい企画で発足”の打合せ会7日は“上根地区まちづくりワークショップ”と重なってしまい、やむを得ず2組に分けての対応となりました。

展示するのは、好評だった“可部の町めぐり”の写真。展示する場合に、できるだけ一軒ごとに写真をまとめるようにしました。

また、公民館のパネルの数が不足したためラティスを使いましたが、これがうまくいってシンプルな展示場ができました。

会場であった質問の中に“なんで可部カラスなの？”というが多かったような感じでした。また写真を見た人たちの感想は、異口同音に「可部にはええ物が残っとるんじゃねえ」「来年も是非開催してね」と、皆さんの私達に対する期待の大きさが伺えた2日間でした。

## いいもの いっぱいの 上根地区

第2回、上根向山地区のワークショップに参加しました。今回は現地を車で廻るフィールドワークで、みんなで地域のあちらこちらを見て廻りました。上根峠の上がり口の左右から峠を上がりきった辺まで。徒歩ではとても消化しきれないエリア



逆断層を覗き込むメンバー

です。

- ・発生した霧が谷を流れ降りる「霧切谷または金亀谷」の上根側入り口、ここにはごみを捨てたところも…。

- ・その谷を眺めることができる向かい側の「本郷地区」

- ・根の谷川の流れを、江の川から太田川に変えさせたといわれる遺跡「逆断層」

- ・潜竜峡ふれあいの里付近の旧道の石畳などなど。

やや時間不足のまま帰着して、昼食後「よかった点「気になった点」をタックシールに記入。

さらに摸造紙にまとめて提出しました。

第3回目は12月1日(日)の予定。

### カラスのスケジュール等

カラスの定例会

11月 24日(水)

12月 8日(水) 22日(水)

カラスのイベント等

11月28日(日) 水質調査&芋煮会

8:00 南原側川合流点・三篠川合流点出発

春夏秋冬にも応援要請予定

12月1日 上根地区まちづくりマップ作成

ワークショップ 3回目

12月22日(水) カラスの忘年会

ひふみ会館

## カラスの忘年会へどうぞ

12月今年最後の定例会ですが、忘年会になります。平素顔を見せない人も是非参加下さい。参加希望は12月15日頃までに事務局までご連絡ください。

**12月22日(水)午後7時**

**三上脳神経外科 裏 ひふみ会館へ**

### 中越地震 被災者に浄財を

被災者は余震と避難生活を送られている様子。ささやかでも私達の気持ちをまとめて義援金を送りましょう。皆さんのご協力をお願いします。11月30日迄

申込み先 可部カラスの会事務局

新澤孝重 可部五丁目7番16号

TEL 082-(815) 1833



# 可部カラスの会

第 83 号 2004.12.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16

Tel(Fax)815-1833(新澤)

[kabekarasunokai@ybb.ne.jp](mailto:kabekarasunokai@ybb.ne.jp)

<http://www.dion.ne.jp/~karasukb/>

## 可部駅西口構想に若者の声を

12月11日(土)“可部夢街道まちづくりの会”“可部カラスの会”が文教付属高校の会議室に若者約20名を集めて、可部駅西口再開発にかかわる若者の意見を聞く会合を開きました。

今までこの問題は“可部夢街道まちづくりの会”などが主体になって計画部門(広島市)からいろいろ説明を受け論議してきましたが、振り返ってみると若い人たちの考えを聞くチャンスがありませんでした。そこで一度集まってもらおうということになりました。

担当の説明に対する質問から始まった会議は、雰囲気慣れてから若者が意見を出すようになりました。

## 多彩な意見に感じた手ごたえ

「バス乗り場が混雑するので矢印で乗客を誘導できるように…」とか「喫煙の場所をきちんと決めておいてほしい」などの声が上がります。母親から話を聞いた女子高生「可部には“ジャングル温泉”があったとか…、大和重工さんの五右衛門風呂を利用した復活を」という意見もとびだしました。

駅周辺の活用についても「日曜日に自転車駐輪場で“フリーマーケットを”とか「フリーマーケットであれば、日曜日でもおおいに参加したい」とか、「学生主催で貸し店舗を自由に使いたい」などの声も出されましたが、日常継続的な店舗は無理なので、“日曜日の自転車置き場の使い方を…”との声がだされました。

町並みの構想では「ハエとり紙がぶら下がったような、優しい店があっても面白い」、「若者に町を汚さないためにも、愛着をもたせる工夫を…」と続きます。

町並みのゴミ問題も、ボランティアで回収しようという声や、もっと積極的な呼掛けをという声もあがりました。話は尽きそうにもありませんが、予定時間も過ぎたので一応お開きとなりましたが、なかなか楽しい会議でした。

## 定例会じゃあ こがいな話をしたんよ

11月25日(木) 参加者 8名  
経過の報告

・可部小創立130年記念行事写真展準備11月13日  
同記念式典当日 写真展 多数の見学者あり  
山口・新澤・新澤・和田木参加  
・明神社(チンチロピッツ) 活性化の検討会  
11月20日 友広・新澤・梶川・和田木参加  
寄付金集め・余興の具体的な対策にカラスの  
アイデアやノウハウがほしい。

活動の提案事項

・根の谷川水質調査 11月28日(日)  
今回から「大腸菌調査」を追加したので、カラス  
だけの実験的作業となった

・上根・向山地区まちづくり第3回(ワークショップ  
12月1日(水))

・講演会「可部の名水」12月26日(日)  
広島国際学院大学 佐々木 健教授

12月8日(水) 参加者 11名

経過の報告

・広島市長(レトロバス復元公式記録集贈呈・ふれ  
あいch「ふるさと探訪」安佐北各小学校に贈呈

・上根・向山地区ワークショップ応援終了

・八区覧会の構想 12月6日(月) 広島市都心活  
性化推進室、区政振興課から協力要請あり

活動の提案事項

・NPO法人ウイング設立1周年記念行事へ協力12月  
18日 ビデオ・プロジェクト等要手配

・カラスの反省会 12月22日(水) ひふみ会館  
講演会「可部の名水」12月26日(日) 福祉セン  
ター大会議室 可部の名水を配布予定

引き続き反省会 五丁目会館

・新年賀詞交換会 17年1月8日(土)



## 高松山登城道案内板を作成

### もりメイト倶楽部が

12月12日（日）午後2時頃から三々五々と車で可部高校アーチェリー練習場付近に集まってきた“もりメイト倶楽部”9名の仲間。

やおら車から取り出したものは間伐材で、高松山4コースの登城口の案内板でした。（登山でなく登城と呼ぶことになりました）

下準備の済んだ間伐材を組み合わせて文字板をはめると「入口」の看板となり「ドリルとボルト・ナットで組立てはひとまず終了です。



登城口案内板の組立て

そして太い杉丸太に手を加えて腰掛も出来あがりました。

案内板は可部、土居、桐原、上原それぞれの登山口に、腰掛は頂上まで担ぎあげるとか…

さらに頂上には方位図を取り付ける計画もあり、高松山山頂の環境整備と景観は良くなること請負です。

## 何のことじゃろ？

### ハックランカイ

博覧会という語呂に広島市の区の数（八区）をあわせたもので、広島市が一丸となって県内外からお客さん呼び込み、まちの活性化を図ろうという計画のことです。

そのために“千客万来の広島の実現”を目指して、それぞれ各区の地域の魅力をPRして賑わいをつくり出す活動を起こそうというもので、平成17年9月から12月にかけて行うイベント計画のようです。

そこで可部でできることにはどんなものがあるかということになると、

- ・ 3月に実施した“レトロバスを利用したイベント”（横川とタッグを組んで…）
- ・ 11月3日に実施して人気を博した“可部街道町めぐり”

などがあげられます。町の人たちと一緒に相談しながら、活気が戻るような方法を考えてみたいものですね。

## 可部夢街道まちづくりの会

### ホームページを立ち上げ

3月の“レトロバス in 可部”を成功裏に終わらせ、11月3日には、“可部のお宝町めぐり”で町内の皆さんはもとより、各地から見学に訪れた人たちに感動を与えた「可部夢街道まちづくりの会」がホームページを立ちあげました。

ホームページのアドレス（URL）は下の通りです。長いので“お気に入り”に登録しておくことをお勧めします。

<http://ww7.enjoy.ne.jp/~obara0420/kabeyumegaidoumatidukuri/>

まだまだ立ちあがったばかりなので期待に沿えるほど内容が整っているわけではありませんが、近いうち、町でがんばっている“おかみさん（仮称）”などを紹介してみたいと、スタッフは張り切っています。乞うご期待。

### カラスのスケジュール

カラスの定例会

12月	22日（水）	年忘れ
1月	12日（水）	26日（水）

カラスのイベント等（可部夢街道を含む）

12月26日（日） 14時～16時

講演会「可部の名水」福祉センター大会議室  
講師 広島国際学院大学 佐々木 教授

## なんとかなりそうな気配

### 大腸菌の調査方法

11月28日に根の谷川の水質調査を実施。広島市環境局環境保全課のご好意で提供いただいた大腸菌検査用フィルムと事務局手作りの“大腸菌培養検査装置”も一応の目途がついたようです。子供たちが川で遊べるようになるまでには、水質を実際に確かめながら、みんなで力を合わせて実践し解決すべき問題が多くあるかと思ひます。



# 可部カラスの会

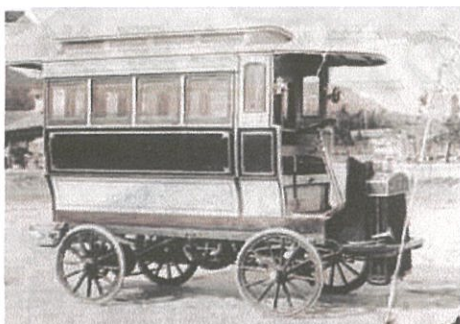
第号 2005.1.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16  
Tel(Fax)815-1833(新澤)  
shinzawa@fureai-ch.ne.jp  
http://ww.ha.dion.ne.jp/~karasukb/

## 2月5日 バスが走って百年目 横川～可部

明治 38 (1905) 年 2 月 5 日に国産のバスが全国で始めて横川から可部へ向けて走った日です。その状況を可部町史には「芸備日日新聞」の記事として次のように紹介されています。(要約して紹介すると)

横川・可部間自動車交通事業は、5日に山陽線横川駅前の自動車停留場において開業式を挙行了した。翌6日には同様の開業式を可部においても挙行し、盛況であった。しかし、午後7時45分に可部をスタートした



バスは八木峠付近で無灯火の乗合馬車にぶつかって事故を起した。自分たちのメシの種を奪われるという危機感から“故意におこされた事故”との見方もあるようであるが、真偽の程は不明である。

バスはここから苦難の道程を辿ることになります。絶えず起こる妨害、修理の部品もその都度の発注で思うに任せず、タイヤにわら縄を巻きつけて走ったとか…。そしてとうとう頼みの資金も枯渇して継続を断念したのは、9ヶ月後のことでした。

馬車からバスへの移行はスムーズには行きませんでした。明治44年には“軽便鉄道”が可部・横川間を走り始めましたが、バスやト

ラックによる新しい人や物資の輸送は大正時代になってから一挙に突入することになりました。



太田川鉄橋の下に行くレトロバス

## 相次ぎ開かれるイベント

### 5日 横川

続いて可部と横川で予定されている記念行事の紹介に移りましょう。

横川は 11:00 から駅前広場で開会行事を行い、旧型干ポストの除幕式のあと殻付き牡蠣、かよこ味噌煮込みうどんを振舞います。なんで「かよこの味噌煮込み」なのかと申しますと、可部の“か”と横川の“よ

こ”を合わせて“かよこ”さんが可部の武吉さんのお嫁さんになる年代が三十路なので味噌煮にしたんだそうです。なかなか手の込んだ発想のうどんですから、どうぞ試食を。

また、「横川サスペンス」という名の本物の映画もつくるそうです。“お母さんが恋人に誘拐された”というのがストーリーの始まり、あとは見てのお楽しみ。もちろんロケ地は横川がふんだんに予定されているようです。

### 定例会じゃあこがぁな話をしたんよ

12月22日	忘年会でお休み
12月26日	報告事項
12月22日	参加者7名
12月22日	ウイング法人設立
12月26日	記念行事
12月26日	日講演会「可部の名水」
1月7日	八区覧会の企画
1月15日	協議決定事項
1月15日	オーラム
1月15日	広島まちづくりフ
2月6日	バス開業百年記念
2月6日	小学生対象で公民館研修室
2月10日	日本建築士会から
2月10日	高坂さん来可
2月10日	タウンミーティン

### 6日 可部

可部はというと、主催は可部カラスの会・可部夢街道まちづくり

の会・可部公民館の3者共催によるイベントです。

100年前の可部でのバス開業式は2月6日なので、この日にあわせて『日本最初の乗合バス百年記念日ーかべ』小学生のつどいを可部公民館で13:30から行います。小学生を主対象に「百年前に横川と可部の間を走ったバスがどのようにして作られたのか、どんな苦労があったのか」をビデオを使って説明する予定です。また昨年春に復元したバスがどのようにして造られたのかもビデオで紹介します。



# 広島県建築士会と町並み調査

夢街道まちづくりの会  
奮闘の記録

可部夢街道まちづくりの会もフル活動です。可部カラスの会と協働体制での活動ですが、先日は広島県建築士のメンバー11名が可部へ来られて、可部の町並みを丁寧に調査して廻られました。

案内役は深田さん（二丁目）・藤田さん（四丁目）・和田木さん（上市）の3名、午前中は裏道の花街道を中心に、午後は旧道を見て廻りましたが、「すばらしい建物がいっぱいあるし、水路もすばらしい。これを残しておかないと取り返しがつきませんよ。」と、町並みのすばらしさに賞賛の声をいただきました。また途中で入江呉服店さんにもお邪魔して、美しい中庭や座敷の佇まいを見せていただくことができました。

当日は朝から冷たい風の吹く日でしたが、所期の目的を達成することができました。なお、この調査結果は、来月2月6日、福祉センター6階大会議室で開催される“町並ワークショップ”の中で報告されます。

## 夢街道の皆さん 古い町並みの三次を見学

1月16日「可部夢街道まちづくりの会」の有志と、広島県建築士会が三次の「歴史的街なみ整備地区」の状況を見に行きました。メンバーは約40名で、10時から商工会議所において説明を受けました。

一時期、店も人もショッピングセンターに流れ、モータリゼーション優先の風潮から、道路幅を広げる案も出された時期があったとか。

その後行政側からの「歴史的な界隈を生かしながらの環境整備する」提案を受けて、平成11年任意団体“歴史的道筋”をイメージした「歴みち」（事務局 森藤さん）を立ち上げました。



格子戸が残る上市太才通り

整備の対象エリアは三次本通りと上市・太才通りの約1.2<sup>km</sup>の町屋で、町並を保存するため道路幅拡張の案を元に戻し、電線を地下に埋めることで道路の利用効率を上げ、さらにカラー舗装するというものでした。

こうした案を「歴みち」委員会で検討、努力目標としての「まちなみ協定」を作成したところ、地域の96%の賛同を得られたそうです。

工事開始は平成17年度からと聞き及んでいます。事務局の森藤さんは、毎晩地域の皆さんとの話し合いに入っているとのことでした。

さて、可部でもこんなことができると面白いですね。

### カラスのスケジュール

#### カラスの定例会

1月		26日（水）
2月	9日（水）	22日（水）

#### カラスのイベント等

1月20日（木）	かよこバス活用委員会
18:30～	三篠公民館
2月6日（日）	バスが走って100年記念 小学生対象のお話会
	可部公民館 研修室
2月10日（木）	市長との対話 タウンミーティング
18:30～	東区福祉センター会議室

## 建築・町並ワークショップ みんなでどうぞ

日時 2月6日（日）14時から17時  
場所 安佐北総合福祉センター  
6階 大会議室

#### 議題

- アンケート調査結果の報告
- 三次市調査結果の報告  
（歴史的町並み整備事業）
- 可部の町並みの評価  
（1月11日の調査を踏まえて）
- ワークショップ  
道路の拡張計画を中止した後の町の魅力づくりについて  
2～3組に分かれ、地図を囲んで論議



# 可部カラスの会

第 85 号 2005.2.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16  
Tel(Fax)815-1833(新澤)  
shinzawa@fureai-ch.ne.jp  
http://ww.ha.dion.ne.jp/~karasukb/

## 百年前にバスが来たよ 可部の小学生に披露

“明治 38 (1895) 年 2 月 5 日、横川から走ってきたバスは可部で一泊。6 日午後 7 時 45 分可部をスタートして横川に到着の予定でしたが、八木峠で遭えなくダウン”。そんなエピソードをふんだんに織り込んだビデオとお話を、ちょうど 100 年目を迎えた 2 月 6 日に可部公民館で開催しました。

呼びかけたのは可部カラスの会。可部地域の小学校児童を対象に、当時のひとたちを描いた“お面”とクラフト紙に印刷した“レトロバス”を提供しました。

集まった児童は 20 名くらい、田中のおばちゃんがわかりやすい言葉で、語りかける物語を一生懸命聞いてくれました。

## 出会いは“岡山の屋台村” 日本建築士会 高坂さん

ビックリしました。日本建築士会の高坂さんを案内して、区役所の喫茶ルームにご案内したときのことです。「私が“可部カラス”とであったのは岡山の“まちづくり屋台村”だったんです。」どんな質問がとびだすやら…と構えた友広代表、岩田さんと和田木さん。

「あのとき、すごくユニークなグループがあるもんだなあと思った」とか。そこまで素性がばれているのなら大丈夫。あとは質問に答えるのも、広島弁に気を遣う必要もない屈託のない方とお見かけしました。

「プロフィールはこれを…」差し出した写真は、忘年会でコルクの炭を塗りつけた代表の顔にも破顔一笑。

事前に提供した資料に基づいての質問ですが、カラスの活動が幅広く、中身の濃いものになっている点にも注目されたようです。

そして時間の経過するのも忘れて 2 時間あまり、可部の町並みを案内する時間もなくなってしまい、軽い食事でお別れすることとなりました。

聞くところによると、全国で 30 ポイントを抽出、取材の上機関紙で発表されるとか、楽しみです。



小さな美術館、絵タイルの前で

### 定例会じゃあ こがあな話をしたんよ

1月26日(水) 参加者 9名  
経過報告事項

・ひろしままちづくりフォーラム 2005

1月15日 市民交流プラザ 新澤

・レトロバス百周年記念行事打合せ

2月6日福祉センターロビー

新澤・山口・和田木 作業分担確認

・広島かよこバス活用委員会 三篠公民館

1月20日 友広・瀬戸・山下・新澤

協議決定事項

・レトロバス開業百周年記念行事

2月5日 横川駅前 11時から

2月6日 可部公民館 1時30分

小学校生対象に呼掛け、横川のかわらばんを配布

・日本建築士会 高坂さん来可

2月10日 友広・岩田・和田木予定

・タウンミーティング 2月10日

2月9日(水) 参加者 10名

・経過報告事項 ありません

協議事項

・日本建築士会 高坂さん来可 2月10日

岩田・友広・和田木で対応予定、

・可部の資料散逸を懸念して

笹木先生から資料提供の申し出あり

きちんと対応を…

そのほか古文書の保存をカラスに委ね

られるケースが頻発する心配

受入れ体制を作るように考えよう

以下 サッカーの誘惑に負けました。



# 地域おこしで 頑張ろう 京都からメール

2月12日、広島かよこバス活用委員会宛のメールが送られてきました。内容は京都宛の「バスの日を譲ってほしいな!？」というメールに対する回答なのですが、送られてきたものをできるだけ忠実に載せてみます

## 横川からのメール

さる2月5日、横川駅前紙吹雪爆弾が炸裂し、神村お祭り部長の手で全国都道府県の観光部署と首相官邸などに「バスの日を譲って欲しいな!？」というメールを送信しました。

予想通り圧倒的に「無視」され続ける中、なんと京都府から唯一の返信が寄せられました。

さすが京都、我々の意図を汲み取った粋なメールで、当分キャッチボールのお相手をして頂けるかもしれません

## 京都からのメール

広島かよこバス活用委員会 いくまさ 鉄平 様 京都府商工部・商業室長  
「バスの日」について

早春の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度は、貴重なご意見ありがとうございました。お便りを拝見しますと、復元したバスをきっかけにふるさとの歴史と文化を見直し、まちの活性化につなげたいとの気持ちが強く伝わってきます。

京都においては明治初期、東京遷都の危機感をバネに、市民の力を結集して小学校や水力発電をはじめ多くの日本初や日本一が生み出されました。そうした中でバスの事業開始だったと思います。

ただ、申し訳ありませんが、「バスの日」を制定しているのは京都府ではなく、また京都府ではバス事業を営んでおりませんので、「バスの日」を譲る云々についてはコメントする立場にないと考えます。

京都府としては、お申し出に対するご支援はさせていただきませんが、今後、あなた方の活動により「バスの日」が注目され、広島と京都の地域おこしの一助になれば幸いと考えます。 観光・商業室観光担当

## 町並みワークショップに若者も参加

“可部夢街道まちづくりの会”では広島県建築士会と協働で「建築・町並みワークショップ」を開きました。2月6日安佐北区総合福祉センターで、午後2時から60名ばかりの人が集まっての開催です。

参加者の中には、文教女子高校から5名、可部高校から2名の若者の顔が見え、可部高校の水野さんは、グループがまとめた意見を、チームの代表として「たのしい放課後になるような花道を」というキャッチフレーズで発表もしてくれました。

第1部では①可部旧街道まちづくりに関するアンケート調査の結果が、②旧街道の保存に取り組んでいる三次市の調査の報告、③建築士会が見た“可部の町並み調査”の結果が報告されました。

第2部では“まちづくり計画を自分たちで考え、作成する方法”を体験するもので、あらかじめ5グループに分けられたテーブルで、用意された水路・建築物など写真(約200点)を切り取り地図に貼り付ける作業から始まり、意見を交換し、発表するスケジュールです。

殆どの方がはじめての体験ながら、会場は俄然にぎやかに…。



真剣な表情で取り組む参加者

「水路の蓋を取って魚が泳げるようにすることが大切」とか「はじめて可部のよさに気がついた」などなど意見続出です。

最後にそれぞれのグループがまとめた意見を「キャッチフレーズ」として発表しました。

「名水の流れる小径」「人に優しい町可部」「路地と名水と歴史の町」などなどすばらしいフレーズにまとめられました。

そして午後5時、みんな楽しそうな表情で会場を後にしました。

### カラスのスケジュール等

#### カラスの定例会

2月 23日(水)

3月 9日(水) 23日(水)

#### カラスのイベント等

現在のところ予定はありません



# 可部カラスの会

第 86 号 2005.3.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16

Tel(Fax)815-1833(新澤)

shinzawa@fureai-ch.ne.jp

http://www.dion.ne.jp/~karasukb/

## あの力どこから出るの？ 福岡から研修に

「可部カラスの会のあの不思議なパワーはどこから出ット（出るの）でしょうか」。今回はパワー溢れる祭り好きの福岡市からのお客さんです。3月17日、福岡市西区役所の上原里美さんは可部カラスの活動ぶりを「この目で確認しよう」と可部駅に降り立ちました。まずは区役所区政振興課を訪問。続いてカラスのメンバーとの対談です。

カラスの会員は時間が取れる者が入れ替わり立ち代りの説明なので、いささか戸惑いがあったかもしれません。そして午後7時から、カラスの定例会に参加して討議に加わってもらいました。



## 博多で芝居をやろうやあ 研修旅行に代えて

改めて友広代表が「カラスの立ち上がりの頃の苦労話」などを説明した後、福岡市の実情を聞きました。「福岡市西区役所では、町の魅力づくりに向けて市民代表と合同で基本計画をつくり、「西区まるごと博物館」などの活動を広げてきました。」さらに「人材ネットワークづくりなど具体的な構想を市民の中からどうやって掘り起こすか、その方法を現在模索しているところ。」と、具体的な現状や問題提起がありました。

それに対し、カラスからも「会則をつくらなかった理由」や「会費の徴収も保留となった」なまなましい実情も打ち明けました。

終わりに、代表が「可部カラスの会の立ち上がりするときも同じだったんよ。でも、行政の中に一人でも熱心な人があれば、大きく変わりますよ。」と励ましました。

続けて「今年は芝居を提げて博多まで行こうかあ。カラスが立ち上がったときに悩んだことをまとめた寸劇があるけえそれを参考にしたらどうかねえ」と提案。さらに遊びどころがモチベーションになり、一つ山を越えると一気に進むことを助言しました。

### 定例会じゃあ こがあな話をしたんよ

2月23日(水) 参加者 8名

報告事項

・日本建築士会高坂さん 来可 2月10日

岩田・友広・新澤・和田木 対応

活動の変化を人にスポットをあてた記事

冊子に掲載予定

・タウンミーティング(対市長) 2月10日

活動の主体は住民か行政か：がテーマ

協議事項

・かよこバス活用委員会 3月4日 三篠公

多川・梶川・遠原・新澤・和田木予定

・寺山の写真 場所を変えて撮ってみよう

・「横川サスペンス」 3月27日新川橋下流で

クランクアップ 100名以上のエキストラを

3月9日(水) 参加者 9名 見学 2名

報告事項

・公民館活動登録G会議 3月2日 遠原

・ユニフォームを作務衣で

1着セット五千五百円(助成四千元)

各自樋野村で申込むこと・3月末まで

・かよこバス活用委員会幹事会

17年度活動計画 (会報紙面に詳細)

協議事項

・定例会見学者からの状況聞き取り

福岡市の状況(会報紙1面で紹介)

武田山プロジェクトの説明を聞く

・ユニフォーム 3月末日まで、早めに対応

高松山登山計画

3月中に4回のスケジュールあり。

・横川「横川サスペンス」クランクイン

27日クランクアップは可部 新川橋下流

エキストラ 100名を含め応援者大集合



# ジャンパーから作務衣へ カラスの衣替え

「わあ恰好ええ」観客席の女性連中からもてはやされた「カラスのジャンパー」ですが、今回リファインすることになりました。

寒い時季まあまあとしても、ちょっと温いと汗びっしょり、下手をすると風邪でも引きかねない。そこまで言うとし訳ありませんが、今回そのユニフォームに作務衣を付け加えます。(写真参照) 見本は樋野村呉服店にあり、注文も各自の好みの色とサイズを選んで樋野村さんのところでお願いします。

気になるお値段ですが、1着 5,500円、色はウグイス色、薄いグレー、紺の3種類、会員には4,000円の助成制度があります。先日の定例会で試着したのが右の写真です。申込みは3月いっぱいです。できるだけ早めに申し込んでください。領収書で確認して助成の措置をとります。



## 花見をやろうやあ

とき 平成17年4月3日午後1時ころ  
 ところ 友広代表のお庭  
 会費 いまのところ不明 楽しい花見になあれ

### カラスのスケジュール等

#### カラスの定例会

3月 23日(水)  
 4月 13日(水) 27日(水)

#### カラスのイベント等(夢街道等も含む)

#### カラス

3月20日 高松山自然観察会  
 3月27日 高松山樹木案内  
 4月3日 大花見会 13時 友広庭

#### レトロバス

3月27日 「横川サスペンス」クランクアップ  
 根の谷川 新川橋下流 河川敷  
 ロケ撮影 エキストラ大募集 100~150名  
 普段着のやや薄めの衣装で(子供、大人不問)  
 みそ煮込みうどん・綿菓子・ポップコーンなど無料で提供

撮影開始 12時(集合は11時頃、早めに)

5月3~5日 フラワーフェスティバル  
 レトロバスも参加 法被を着てバス引き

8月21日 武吉の結納川下り(高瀬堰が見もの)

9月4日 かよこの嫁入り祭

かよこを乗せたバスが祇園・緑井を経由、放水路を牽引 可部では上市まで行きたいね

#### 夢街道

3月17日(木) 19:30

テーマ 可部駅西口構想の具体化  
 八区覧会のテーマ絞込み

## 入江邸で“町屋コンサート”

呉服屋の入江さんから店を開放して“町屋コンサートを開きたい”との連絡を頂きました。

4月9日(土) 6~7時開演

会費 1,000円

演奏は オーボエのソロでクラシックのほか、レパートリーはたくさん。

演奏者 山本 由美子さん

休憩時には座敷で湯茶の接待も用意されるとか…。

たとえ小さくても、このような文化的活動が可部のまちの随所で行われるようになれば、可部町の魅力度もアップするのでは…

そんな気持ちでカラスも夢街道も精一杯後援したいと思います。

## トイレは、モニュメントは…

可部駅西口再開発をめぐって、まだ大きな課題が残っています。

その一つは 計画の中にトイレの設置が無いこと。トイレが無いなんて…とお思いでしょうが、行政はつくらないのが原則なんだそうです。“仏作って魂入れず”という言葉が浮かんで来そうです。みんなで、よ〜く考えましょう。

その二つは 広場に設置する可部を象徴するモニュメントを早急に考えないと…。今月中に結論を出さなければと、急がれています。いま案として上っているものは、“山まゆの糸車”をイメージしたら…、“津田式ポンプ”を集めて飾ったら…とか。

夢街道の定例会は17日に予定されています。そこで一定の方向が示されれば、みんなの力を結集して出来るんじゃないかと思われまます。



# 可部カラスの会

第 87 号 2005. 4.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16

Tel(Fax)815-1833(新澤)

shinzawa@fureai-ch.ne.jp

http://www.ha.dion.ne.jp/~karasukb/

## クランクアップ

# 雨中に燃えた550人

## 根の谷川 河川敷

3月27日午前7時。映画のロケ班とサポートの皆さんが可部に集結。ところは根の谷川、新川橋下流の河川敷。映画のクライマックスを飾る最後の撮影です。

横川、可部の準備係は、早速ステージの設営に入ります。川原の石を取り除いてパレットとコンパネで舞台づくり。空模様は今にも降りだしそうな雲行き。あわてて屋根をこしらえる竹を取りに行く1場面も。

テントの設営も進みます。一方、可部南女性会が中心の“味噌煮込みうどん”担当の皆さんは湯を沸かして、だし作りなど腹ごしらえの準備に余念がありません。

昨日からカラスの広報隊による広報活動が功を奏して、お客さんも続々と集まってきます。当初の予定数を上回る450名(スタッフ100名)が集合し、それぞれの持ち場で作業開始。この頃から心配していた雨が降り始めました。(小勝負助監督は消防署にお願いして雨を降らせてもらえないだろうか、と言ったとか...)。ふだんやさしい神酒監督が鬼の風貌に変わって「カット、取り直し」の繰返し。延々と続いたヒーロー・ヒロインの熱演にOKが出たのは6時頃だったのでしょうか。皆さんのご協力に感謝感謝の1日でした。

## 地元のご好意に感謝

今回のイベントで、地元の皆さんから、素晴らしい力を頂きました。紙面を借りてお礼申し上げます。

新庄味噌株 様	かよ味噌	久保田酒造 様	パレット・びんケース
友鉄工業 様	椅子・特製テント	可部南女性会 様	味噌煮込みうどん作り
可部ガス販売 様	プロパンガス	安芸土木建設 様	コンパネ
大和重工 様	大がま・ガスコンロ	ウイング様	調味料・コーヒー
武田学園 様	テント・机・椅子		

## 定例会じゃあ こがあな話をしたんよ

3月23日(水) 参加者 10名  
報告事項  
・八区覧会(安佐北) 検討推進委がそのま  
ま実行委に移行  
安佐北キャラバン隊スタッフ募集  
あさきた神楽競演大会 9月18日  
フォトコンテスト

募集 9・1・11・15 展示 11・16  
協議事項  
・横川サスペンス 市民病院裏根の谷川  
夢街道・カラスが応援・協力  
味噌うどん・綿菓子・ポップコーン等  
荷物運び・会場作り・雰囲気作り  
・新ユニフォーム 3月末まで

4月13日(水) 参加者 9名 オブ3名  
報告事項  
・「横川サスペンス」 4月27日  
・根の谷川ロケに約550名参加  
・同打上げ 3月29日 村上ビル  
新澤・加納・遠原・和田木 参加

・カラスの花見 4月3日 友広邸で  
「鉄道乗りつくしの旅」関口 智宏に夢  
街道・文教女子高も応援 4月8日  
・入江呉服店で「町屋コンサート」  
4月9日 60名の参加で賑わい

協議事項  
・安佐市民病院健康祭 5月21日(土)  
・東京一心会 カラスと交流希望 別途  
・第2回町屋コンサート 5月28日  
・中大毛寺町内会 可部の町探検を希望



# 旧街道の町屋コンサート 4月9日 入江邸で

音楽を聴き、休憩は旧家の町屋作りを愛でながら離れ座敷でお茶のおもてなし。そんなコンサートが旧街道の入江呉服店で開かれました。

4月9日午後7時、新聞で報道されたこともあって参加者は60名のお客さんで埋まりました。演奏者はオーボエの山本由美子さん、伴奏はエレクトーンでフォスター作曲の「金髪のジョニー」で幕を開け、グリーンスリーブス・シューベルトのセレナーデと続くと、オーボエの妙なる音色に酔いしれた感じの皆さんです。更にフィガロの結婚から「恋の悩みを知る君は」でテンポは一転、明るい感じで前半を終了。」

休憩は居間を抜け苔むした庭を左に眺めて離れ座敷に。ここでは“お雛様”がお出迎え。粋な演出に更に感激の様子でした。

後半は、明るいたんぽのシャンソン「おおシャンゼリゼ」で後半開始。「川の流れるように」ではみんなでハミング、アンコールに応じての「見上げてごらん夜の星を」と続くハミングと喝采の拍手でコンサートは終了となりました。お帰りの際、当主に紹介されたウイングのクッキーも完売となりました。みんな満足の面持ちの様子でした。

続く第2弾は5月28日(土)です。この日は“大文字祭”の日、マリンバの演奏を聴いて、大文字を見てほしい。そんな気持ちの入江さんです。



## かよこバスも

## フラワーフェスティバルに

広島では5月3日からフラワーフェスティバルが始まりますが、今年も“かよこバス”も参加します

横川の連中はもちろん、可部カラス、可部夢街道まちづくりの会からも“昔の着物”を着て、みんなで見物する予定です。

### カラスのスケジュール等

#### カラスの定例会

4月		27日(水)
5月	11日(水)	25日(水)

#### カラスのイベント等

5月1日	(月)	第一東亜ハイツ	研修会
5月		東京一心会	カラスと交流希望
5月3日	(祝)	フラワーフェスティバル	
		レトロバスに昔の衣装で、夢街道と横川と	
5月21日	(土)	安佐市民病院	健康祭
		昨年と同規模で開催予定	
5月28日	(土)	第2回	町屋コンサート
		19:00~入江邸	マリンバ演奏を満喫しよう
6月5日		中大毛寺町内会	可部の町探索

## 花いっぱい 根の谷川

今年も咲きました、根の谷川の河川敷に。

可部カラスのメンバー中村公治さんたちが自費で造り始めた花畑。

今年は5,000個のチューリップの球根を植えて、1番花が咲いたと同時に強風の襲来で心配されましたが、元気な姿を見せています。

中国新聞に掲載されたお陰で、沢山の見物人で毎日にぎわっています。



可部高校アーチエリー練習場  
上流約200メートル

## 福岡の被災地にカンパ

「横川サスペンス」のクランクアップ会場

味噌煮込みうどんのテーブルに“カンパ箱”を備えました。

募金額は15,164円。日本赤十字社を通して、福岡の被災地へ送りました。



# 可部カラスの会

第88号 2005.5.15

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16

Tel(Fax)815-1833(新澤)

shinzawa@fureai-ch.ne.jp

http://ww.ha.dion.ne.jp/~karasukb/

## FFで走った かよこバス

### 夢街道からも参加

5月3日午前9時、可部駅のプラットフォームに深田さんを中心に、「夢街道」のメンバーが大きな紙袋を持って集まりました。昔の衣服をまとった11名がフラワーフェスティバルに加わるようになったんです。

横川商店街事務所です。それぞれ衣装に着替えますが、衣服を着せ替える役目の鴨下さんの動きと対照的に、着せ替えられる男性どもは人形のごとく、言われるままに立ったまま、まさに現代の男性を象徴する様子(失礼)が伺えました。



閑話休題。パレードのスタート地点となる田中町のフジグランまで車で移動してパレードの出番を待ちます。ここでも「加代子バス」は人目を引き、ものめずらしそうに眺める姿がみられました。

いよいよ出発。メンバーは総勢130人、花車の荷台で演奏するファブリックの演奏にあわせて「阿波踊り」並みに舞う横川の若者、1.4キロの長丁場を、汗にまみれて踊り抜きました。対照的にバスの前ではこやかに手を振りながら歩く“かよこペア”。



バスに続いていよいよ夢街道と横川混成のオールドファッションのパレード。女性代表の木原・福原兩名を中心に、見物者のせ声援にこたえながら、幟を掲げて静々と行進。見事に大役を果たすことができました。

パレードに参加した夢街道の皆さん

弁当を食べながらの缶ビール、五丁目会館での打ち上げどちらもはらわたに染み渡るお酒の味に改めて“うまい”を連発したことでした。

### 定例会じゃあ こがあな話をしたん

4月27日(水) 参加者 8名

周知事項

- ・親かす(活)の連中と土師ダムで花見、代表・新澤 緋毛毬で優雅な一日を過ごした

討議事項

- ・会報の読者を増やそう(読まれる工夫を)
- ・配布希望の囲み記事の掲載・医師会へのアプローチなど

・事務局体制の改善を

・複数の体制・分散の方法検討

・各種イベント

6月1日 第一東亜ハイツ・ロマンス会

5月28日 町屋コンサート

終了後 大文字を愛でる集いも予定

5月11日(水) 参加者 10名

・クリーン太田川(7月10日)に対応する用具の申請 昨年どおりにしたい

・安佐市民病院健康まつり5月21日(土)・

・お宝町めぐりの写真を主体として、通路に

ラティスで展示予定・町めぐりの幟・幟と

竿10 本・名水20リットル用意

緋毛毬・日傘・長椅子

可部の名水を沸かして昆布茶を提供

・クリーン根の谷川 9月25日(日)小雨決行

・都市活性化委員会 5月12日三篠公民館

深田・和田木参加

・八区覧会オープニングイベントの歩行者天国

申請予定(可部署) 5月17日(火)

・町屋コンサート 5月28日(大文字祭)

演出効果に土手までランタンでお出迎え

飲み物も用意



# マリンバと大文字と 第二回 町屋コンサート

5月28日、入江さんが企画する2回目の“町屋コンサート”が開かれます。内容は浅田三恵子さんを中心としたマリンバ群団の演奏です。マリンバという楽器は大きいものですから、会場に設営できるのは2台まで、それを皆さんが交代で演奏されるようです。

開演は午後7時、休憩を入れて終了は8時半頃ですが、今回は入江さんのあたたかい計らいで、演奏が終わると根の谷川、寺山歩道橋で高松山の“大文字”を見ながら歓談する時間も予定されています。

可部カラスは1回目のコンサートが企画されたとき、このようなイベントがこの町で開かれることに全力で応援することを決めました。音は主催者にお任せして、会場の準備、後片付けの手伝いをさせてもらいました。今回も演奏が終わったあとの、根の谷川の企画はカラスが運用することにしました。

道路を照らす“あんどん”は広島市から寺山の竹の提供を、橋の周りの利用には太田川工事事務所のご協力をいただきました。昨年11月3日に“夢街道”の皆さんと共に開いた“可部のお宝町めぐり”も地元のご協力で成功を収めました。可部線では車内放送をしてもらいました。こうして町を応援してくださる企業の皆さんと協力できれば、可部の町は今より元気が出るようになるかも知れませんね。

## 第2回 安佐市民病院 健康まつり

タヌキのぬいぐるみで派手に走り回った“薬剤部長さん”今年も跳ね回る姿が見られますかね？。そして看護士さんたちのキビキビした作業ぶりも見にすることができるでしょうね。

「5月28日、第2回安佐市民病院健康まつりをやりますから」と4月21日とカラスの定例会に来られたのも薬剤部長さんでした。今年も喜んで参加させてもらいます。

ところでカラスのっ出し物ですが、健康まつりに参加された方には是非見ていただきたい写真は“可部のお宝町めぐり”でしょう。そういうわけでその写真を思いっきり展示する場所がほしくて、早速タヌキ先生をお尋ねしました。恐る恐るお伺いを立てたところ、たちどころにKOをいただいて、いささか拍子抜け？。当日は外側の通路に写真を、割当の場所には日傘をたてて、可部の名水を汲み上げて、昆布茶のサービスと参りましょう。

カラスの皆さん、当日は展示ツール他沢山の運搬要員が必要です。どうか力を貸してください。

## 加代子バスに栄誉

横川の皆さんは今、受賞の栄誉に湧いています。

一つ目はレトロバスの公式記録集「レトロバス復元物語」が“広島広告企画制作賞パンフレット部門”で金賞を獲得しました。この賞をいただくことは大変な栄誉なんだそうです。

冊子は作成にかかわった人たちに配られた、非売品。レトロバス in 可部にかかわった人たちの思いが記載されているものです。

授賞式は6月6日とか。

二つ目は、フラワーフェスティバルの企画が“アイデア賞”を獲得したことです。

花車のアイデアか、それとも明治の衣装か。いずれにしてもおめでたいことでした。

### カラスのスケジュール等

#### カラスの定例会

5月	25日(水)
6月 8日(水)	22日(水)

#### カラスの協賛イベント等

##### 第2回 安佐市民病院 “健康まつり”

5月21日 10時 朝市民病院広場

カラス 可部お宝発見町めぐり写真展 他

##### 第2回 町屋コンサート

5月28日 午後7時～8時半

終了後大文字を愛でる時間を持ちます  
ごみゼロクリーンウオーク

6月5日 平和記念公園 10:15～

大毛寺町内会 可部の町探索会

6月5日 町案内を担当

勝木自治会文化部講演

6月19日 10:00～11:30



# 可部カラスの会

事務局 安佐北区可部五丁目 7-16  
 Tel(Fax)815-1833(新澤)  
 shinzawa@fureai-ch.ne.jp  
 http://www.dion.ne.jp/~karasukb/

第 89 号 2005.615

## 横川～可部に かよこバスを走らそう 八区覧会の幕開けに

9月4日(日)は「ひろしま八区覧会」の幕開けです。広島へ大勢のお客さん(ビジター)が来てほしい。“かよこバス”の誕生を契機に横川では「新観光地宣言」を發しました。そして“かよこ味噌煮込みうどん”をはじめとしていろんな特産品づくりの取組みが始まっています。

そして西区(横川)～安佐南区(祇園)～安佐北区(可部)の3区にまたがって“かよこバス”を走らせて、広島市八区覧会のオープニングを飾ろうという企画を練っています。

現在、各区から担当者が集まって協議を重ねていますが、可部でも昨年賑わった“レトロバス”(現在かよこバスと改名)を曳いて“かよこ夫妻”と一緒に歩く企画が進められています。かよこの嫁入り祭のスケジュールは下表のとおりです。

かよこバスの可部到着が遅くなると、イベントが遅くなるとの配慮から、横川の皆さんは“かよこの結婚式”を前日に繰り上げてくれました。

日付	地区	到着	イベント	出発
9月3日	横川		武吉・かよこの結婚式	
9月4日	長束	11:30	400人バスと行進・ハネムーン	
	経済大		400人バスと行進・ハネムーン	14:20
	可部	15:00	結婚披露(顔見せ旧道パレード)	?

可部ではパレードにあわせて町を挙げてお客さんに“もてなし”を心がけたいと考えています。昨年秋のお宝の披露では「可部のみやげ物が欲しい…」という声がありました。文教の和太鼓、ブラスバンドもパレードができればいいなあという希望も話題になっています。

そのためには歩行者天国の申請も必要でしょう。町の人が可部にこられた方に、“もてなし”の気持ちで接していただければ…と思います。夢街道の皆さんと相談しながら楽しい一日になればと思います。

### 内案調査会定例会じゃあ ことがあな話をしたんよ

5月25日(水) 参加者 11名  
 報告事項

・安佐市民病院「健康まつり」5月21日  
 イベントは盛会、昨年同様病院スタッフの動き軽快、参加者も昨年と同数。カラスは「可部の町めぐり」の写真で参加。

活動提案・決定事項

二回目町屋コンサート 5月28日(日)  
 会場設営2〜3名、12時〜15時  
 受付2名、安全対策3名、会場3名

大文字会場 多数、飲み物、つまみ他

中大毛寺町内会可部探索 6月5日遠原ほか2名。

・勝木文化部の講演依頼を引受 6月19日  
 6月8日(水) 参加者 9名+区役所2名

報告事項  
 第2回町屋コンサート 5月28日(土)

前会同様の盛況、続いて根の谷川河畔で大文字を見る会を開催して好評。

・会場設営に寺山工事中の“西松・肥海特定建設工事協働企業体”から電源とトイレの提供をいただいた(感謝)。

・6月3日(金) かよこバス調整会議(三篠公民館)

新澤・遠原・深田・和田木が出席  
 各地区の進捗状況の報告。各地での時間設定が未確定。早急に決定の要あり。

今後の扱いは議論不発。別途会議を開く。

活動提案・決定事項

・可部原爆展 6月9日〜14日、総合福祉センター・ロビーで

・勝木自治会文化講演 6月19日(日) 10時



# 音楽と大文字と蕎麦と 第二回 町屋コンサート

入江呉服店の企画で始まった“町屋コンサート”、第2回目は、広島ジュニアマリンバアンサンブル“マリンバ・エキスパーツ”の演奏でした。

5月28日は可部の高松山に大文字が点灯される日です。入江さんの計らいで、演奏会終了後「寺山歩道橋」から大文字の灯火を観賞する催しも行うことになり、これをカラスが担当です。

まずはマリンバの演奏から…。演奏者は6名。2台セットした楽器を交代で演奏です。



軽やかなリズムが会場を埋めて



今回の申込はたちまち予定数オーバーの66名にもなり、大盛況です。カラスは、会場受付、案内・交通整理を担当して、音楽はお客さんに聞いてもらうことにしました。大文字観賞班は午後から会場の設営に。

寺山造成工事中の“西松・肥海特定建設工事共同企業体”のご好意で電源と仮設トイレの提供を受け、可部ガス販売(株)さんからガスボンベの提供をいただきました。もう一つ、入江さんの友人、江角さんから手打ちそばの提供がありましたが、大文字会場づくりの作業に忙殺されて、そばづくりのお手伝いや接待が手薄になってしまいました。

もう一つ良かったのは、会場から寺山歩道橋まで、竹筒と和紙でつく

った灯ろう21個が優雅な趣を与えてくれました。

## こんな企画 応援します

今回入江さんが開かれたような企画、その他の企画を自分もやってみたい方があれば、カラスは応援します。“可部の町に元気を。”ご連絡ください 814-2488 和田木まで

## 今年も参加 健康まつり

安佐市民病院薬剤部の長崎部長さんから今年の健康まつりにも是非参加して下さいとお誘いの訪問を受けました。

第2回安佐市民病院の“健康まつり”実施日は5月21

日(土)、今回は昨年11月3日に実施した「お宝発見可部の町めぐり」の記録写真を中心に、病院の玄関前から歩道に沿って展示し、提供されたテントの中では“昆布茶”の接待で寛いでもらうことにしました。

会場設営では昨年同様、病院のスタッフの動きは自主的でキビキビしたものでした。当方も作業を振り分けて設営に入りました。接待のお茶は、可部の名水で沸かしました。

ここで嬉しいハプニング。カラスの活動に対し看護師さんから“暖かい支援のカンパ”をいただきました。健康まつりは、院長先生の挨拶ではじまり、ファンファーレは“文教女子高の和太鼓”。入場者数も昨年とほぼ同数の517人だったとか。楽しい一日でした。

## 中大毛寺自治会を町案内

6月5日(日)可部駅西口に集合した中大毛寺自治会の35名、380世帯の中から参加を希望された人たちのグループでした。

案内役は田中(加)、遠原、和田木の3名。

今回は旧道に流れる車の危険を避けて、裏街道からのご案内を企画してみました。

まずは明神公園で物資の中継地として繁栄した舟入堀、バスの話、辻村小路から覗いて増井の風聴(潜り戸のついた表戸)と上久保の建物を、続いて舟板堀を見て品窮寺へ。更に折目の効用や三木邸の奥行の説明が終わって旭鳳へ。

最後に公民館で食事をとりながら歓談。楽しい一日を終了しました。

### カラスのスケジュール等

カラスの定例会

6月 22日(水)

7月 13日(水) 27日(水)

カラスのイベント等

6月19日(日) 勝木自治会 文化部講演会

「可部の町今昔」ビデオと話 10:00~11:30

8月21日(日) 太田川舟下りで結納収め

かよこさんをお嫁に下さいと川舟で…

9月4日(日) 広島市八区覧会・八区物館

オープニングセレモニー『かよこの嫁入り祭』

可部の旧道を「歩行者天国」にして、横川からお嫁さんを迎えて、みんなで楽しいパレードを



# 可部カラスの会

第90号 2005.07.15

事務局 安佐北区亀山南2-1-3  
Tel(Fax)814-0162(寺本)  
karasu@ms9.megaegg.ne.jp  
http://www.dion.ne.jp/~karasukb/

## 久しぶりの人出 可部の明神祭

私たちの記憶では「久しぶりの大盛況」という感じでした。今年の“チンチロビッツ”。今回わたしたちは祭典の実行担当（年番）の計らいで可部駅前広場が利用できることになりました。

一緒にテントを張るのは、“共同作業所ウイング”と“つくし工房”さんです。カラスは与えられた場所の活用を定例会で話し合いましたが、ポイントはお客さんに“出会い・交流・参加の広場の創出”と“旧道のお客さんも駅前広場に誘導する”ことでした。

結論として、七夕風に竹を飾ってお客さんを誘導することと明神社の歴史が伺える可部駅界隈の古い写真や模型の展示です。

方針が決まれば動きが早いのがカラスの特徴。当日は早朝から竹取りの作業から開始されました。

### 駅前広場は大賑わい

午後5時、歩行者天国と同時に本格的な作業の開始です。会場で一際目に付くのが、カラスおなじみ“大型日傘”です。もう一つ、旧道から駅前広場までの通りの店先に短冊をつけた笹竹を飾ります。もちろんお店の方も大歓迎。あとは来客を待つのみとなりました。

午後6時を過ぎると明神社の参拝客もグーンと増えてきました。カラスの広場では、ちびっ子対象の“おもちゃ作り”を指導する田島さん、クッキーや柏餅を販売する“共同作業所ウイング”、フランクフルト販売の“つくし工房”それぞれグループのテントの前には人垣の山が出来ました。

更に人気の焦点は、市民球場で流行の“生ビール”のサービス。樽が空になるのはあっという間。次の樽、また次へと裏舞台ははてんでこ舞い。

明神社夏祭り今年の「年番さん」のご配意で駅前広場を確保していただき楽しいイベントができました。

この盛況を目の当たりにした新澤さん曰く「可部にも元気があったことに気づかんかっただけじゃ。来年やってみたら、はっきりするじゃろう。」と語ってくれました。可部の皆さん、来年また楽しゅうにやろうね。



5mの日傘はみんなの憩いの場所に...

### 定例会じゃあ こがあな話をしたんよ

6月22日(水) 参加者

報告周知事項

・可部原爆展 6月9〜14日

梶川・迎川・野路・和田木・友近・新澤

が出前

・安佐南区民大学 6月15日(水)

「楽しく夢あるまちづくり」新澤参加

・勝木自治会文化講演会「可部のまち今昔

6月19日(日) 新澤・和田木

討議事項

・八区覧会「かよこの嫁入り祭」に向けて

・可部小4年生「根の谷川の学習」

樋野村・山口・新澤夫妻・和田木参加

・武吉の結納納め 8月21日(日)

具体的結論なし

7月13日(水) 参加者10名+オブ4名

周知事項

・事務局長体調不良に伴う緊急集會

代表 友広 事務局長 寺本

副代表(環境部門) 次回まで

〃 (文化部門) 〃

〃 (まちづくり部門) 遠原

〃 (学習人づくり部門) 新澤

〃 (情報部門) 和田木

討議事項

・明神社夏祭り 7月16日(土)

テーマ 昔の賑やかさを取り戻そう

ユニフォームは作業衣 名札着用

写真展示 下の浜・軽便鉄道を主体に

舟入堀の模型も展示

集客誘導 竹笹に短冊(子供が記入)

もてなし 冷えた生ビール提供



# 歩行者天国に警察音楽隊 かよこバスと一緒に進行

可部カラスの会は八区覧会の幕開けを飾るイベントを西区・安佐南区と一緒に祝います。皆さんも一緒に町の中を賑やかに飛び回りませんか。

ちょうど百年前、横川～可部を乗り合いバスが走ったことはご存知でしょう。それと同じバスが復元されて可部の町にもやってきて、明神公園で賑やかに祝ったことも記憶に新しいことと思います。

このバスを活用して八区覧会のイベントを9月4日（日）にやろうと意気込んでいる人たちがいます。いわずと知れた可部カラスはもとより、可部夢街道まちづくりの会、かよこバス活用委員会などなど多士済々です。

この人たちが考え出したイベント、それは横川で9月3日に結婚式を挙げた武吉とかよこさんは、ハネムーンに旅立ちます。もちろん横川から祇園へ、そして旅の終点は可部です。午後4時に可部の明神社に到着。お迎えの挨拶は文教の“和太鼓”。仲人の秋葉市長さんが新婚ほやほやのカップルを紹介（予定）。

ここからは新婚カップルお披露目のセレモニーと参りましょう。可部高校北口まで人力車の上から皆さんに顔見世、従う人たちは古風ないでたちで、駕籠、長持ちなどの後に仮装行列・民踊が続きます。

## 行きは古風に粛々と 帰り ヤングパワー炸裂で

可部高校北口で往路は終了、ここでメンバーの一部入れ替えが行われます。復路のトップはなんとと言っても警察音楽隊のパワー溢れる演奏。前後してバトントワリング、ボーイスカウトの面々です。

旧道のあちらこちらではソーラン節のグループやヒップホップグループによるストリートパフォーマンスも見られます。ひょっとして飛び入りで“松健サンバ”グループの華やかな？パフォーマンスが見られるかもしれません。

今回のイベントを企画した中で一番楽しみにしていること、それは若者が積極的に参加してくれる姿です。これから町で出会っても声をかけあえれば、より深い交流の和ができるかも…。

彼（彼女）たちにはその素地があったのに、大人の私たちが遠慮していたのかもしれない。

### カラスのスケジュール等

#### カラスの定例会等

##### 定例会

7月 27日（水）  
8月 10日（水） 24日（水）

#### カラスのイベント等（夢街道等と共催もあり）

8月21日（日） 武吉の結納納め  
可部からかよこを迎えに太田川を舟くぐり  
9月4日（日） 八区覧会 オープニング  
セレモニー  
かよこ・竹吉の結婚披露  
可部旧街道（明神社～天野自転車店）  
歩行者天国  
明神社～可部高北口をみんなと一緒に歩いて  
挨拶

### 星に願いを…竹箆の短冊から

- ・ ケータイをかってもらいますように
- ・ ○○さんとラブラブなれますように
- ・ かわいい彼女（すてきな彼氏）ができますように
- ・ この祭に、すてきな人がきますように
- ・ みんなとずっと友達でいますように
- ・ 成績が良くなりますように
- ・ 大金持ちになれますように
- ・ 高陽東高校甲子園に行けますように
- ・ おおきくなったら さっかーせんしゅ
- ・ 犬が かえますように
- ・ お父さんがぶじでいますように
- ・ 一万円がてにはいりますように
- ・ 早く厄年が抜けますように
- ・ 別かれませんかように！！